

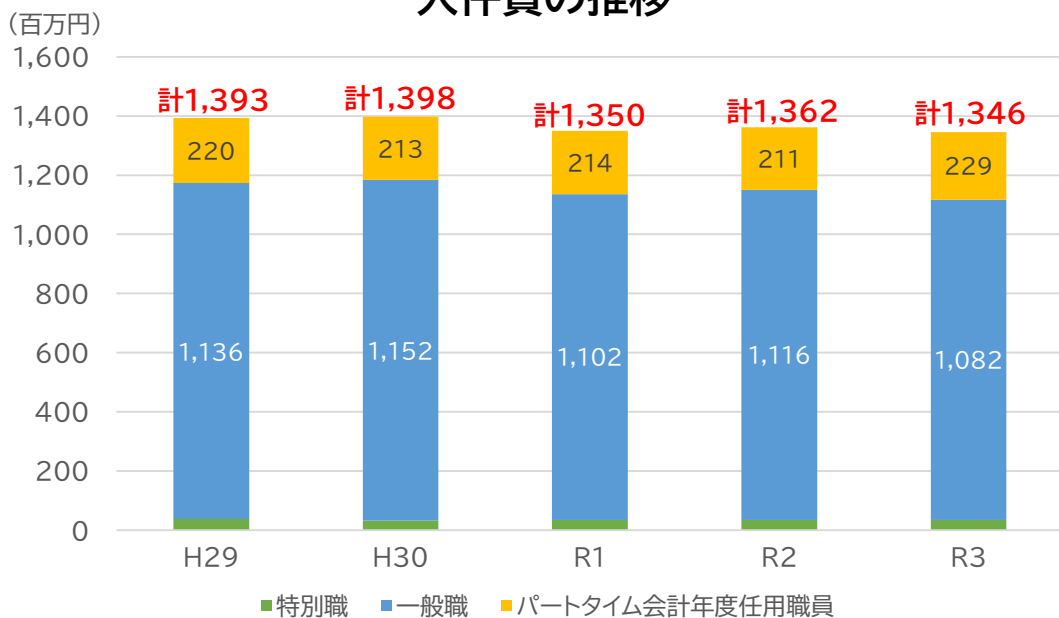
「聖籠町行財政改革大綱」に係る効果検証について (定員管理・組織再編)

- (1) 定員管理の取組状況
- (2) 組織再編の取組状況

(1) 定員管理の取組状況

方向性	計画的な職員採用や、再任用職員・会計年度任用職員の適切な配置を行い、総人件費を抑制することにより、組織の効率性を追求するとともに、活力ある組織の構築・維持を図る。
取組状況	職員数の増減に合わせて一般行政職の新規採用者を確保するとともに、再任用職員について課長級を含めて適切に配置し、多様な専門知識等を最大限活用しながら行政サービスの向上を図った。 会計年度任用職員の任用に当たっては、任期ごとにその職の必要性を精査した上での活用を進めている。結果として、R3年度決算では、H30年度対比で3.7%(52,132千円)の人件費が削減された。
今後の方針	一般行政職に加え、政策上の必要性に応じて専門職を適宜確保し、より充実した行政運営を実現する。また、今後予定されている定年引上げと合わせて、高齢層職員の新たな活用方法を検討する。

人件費の推移



(注) ・人件費のうち、議員及び各種委員等の報酬を除いている。
 ・一般職には、フルタイム会計年度任用職員の人件費を含む。
 ・H29～R1のパートタイム会計年度任用職員は、臨時・非常勤職員を示す。

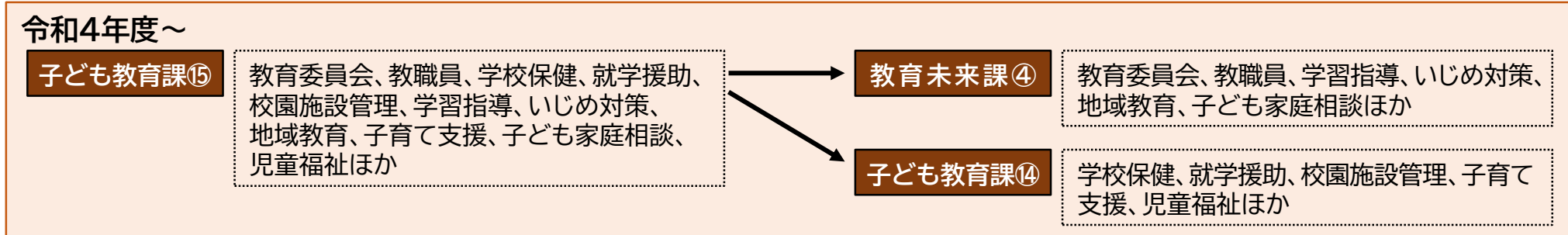
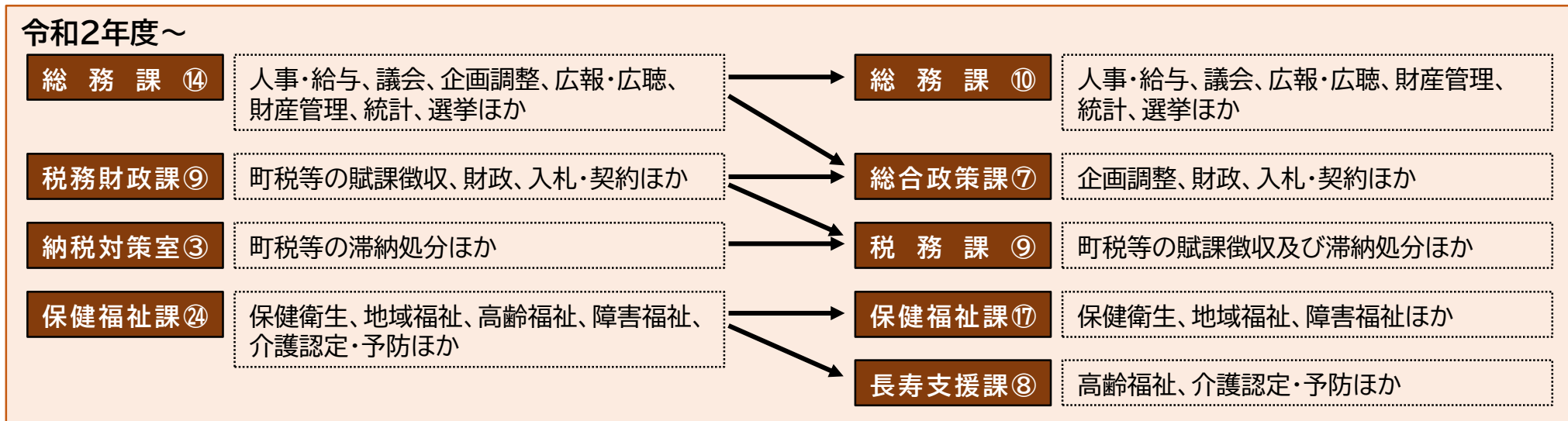
各年度4月1日時点における職員の状況

	一般職職員数 (人)		前年度退職者 (人)	平均年齢 (歳)
	うち採用者	うち再任用		
H29	173	13(10)	0(0)	41.38
H30	176	12(7)	3(3)	41.53
R1	173	14(4)	7(5)	41.65
R2	173	4(3)	9(6)	42.37
R3	170	8(8)	11(9)	42.30
R4	174	16(11)	8(8)	41.45

(注) ・職員数には、会計年度任用職員を含まない。
 ・採用者には、年度途中の採用者(R1、R2に各1人)を含まない。
 ・括弧書きの数字は、当該欄のうち一般行政職の人数を示す。

(2) 組織再編の取組状況

方向性	組織の内部コストの縮減に向けた効率的な体制への見直しに加え、これからの時代に応じた行政課題に柔軟に対応できる役場組織を編成する。
取組状況	地方創生に資するための企画・調整機能の強化、高齢福祉の充実、教育環境の向上等の観点から、事務処理体制を見直し、下図のとおり組織の再編を実施した。
今後の方針	総合計画の目指すまちづくりの実現に向けて、優先すべき事業や重点的に行う必要がある施策を総合的・横断的に実施できる組織体制を構築する。



※課名の右側の数字は、職員数を示す。(他団体からの派遣職員を含み、他団体への派遣職員、育児休業中の職員及び会計年度任用職員を含まない。)